

一般社団法人日本専門医機構（第3期）  
第25回理事会 議事概要

1. 開催日時 2020年5月15日（金） 16時00分～18時00分  
1. 開催場所 日本専門医機構会議室（東京国際フォーラム D301）

議事次第

I. 協議事項

1. 専門医認定・更新委員会 協議事項

(1) 専門医更新二次審査について（リハビリテーション科、整形外科、麻酔科）

理事長より、機構認定の専門医更新学会における1次審査に合格したリハビリテーション科（3名）整形外科（1,082名）、麻酔科（34名）について、委員会での2次審査の結果が報告され機構認定専門医として承認された。

2. サブスペシャルティ領域専門研修について

渡辺理事より、COVID-19 蔓延の影響のため、23領域以外のサブスペシャルティ領域学会の整備基準等が進まないという観点より来年4月から施行予定であった通常研修を1年延期することとし、要件等を満たし質の担保もできる領域プログラムに関しては、後で追認することが諮られ承認された。

サブスペシャルティ領域専門研修細則の修正を承認した。厚生労働省の要請により通常研修で基本領域とダブルカウントできないものとしたが、このことにより感染症内科など特定分野での専門医育成に障害が出ないための配慮は必要とされた。また、取得できるサブスペシャルティ領域の上限数は、2つまでを原則とすることが諮られ承認された。

3. 専門研修プログラムシステム委託業者変更について

理事長より、専門研修プログラムシステム委託業者を、マイスワンからKCSへ変更することが諮られ承認された。

4. COI 申告書の提出依頼について

理事長より、COI 申告書と依頼文が諮られ承認された。提出期限を次回理事会の前の6月12日とすることが承認された。

5. その他

II. 報告事項

1. 各種委員会報告

(1) 専門研修プログラム委員会

北村理事より、現状における地域対策協議会の日程に合わせて今年度の専門研修プログラム申請の募集のお願いをしたことが報告された。

(2) 研究者養成に関するワーキンググループ

大川理事より、研究者養成に関するワーキンググループで将来研究医を目指す専攻医の基本的な要件について議論されたことが報告された。

(3) サブスペシャルティ領域検討委員会

渡辺理事より、5月7日サブスペシャルティ領域検討委員会が開催されたことが報告された。

(4) 共通講習委員会

理事長より、機構の共通講習 e-learning が4月28日からスタートし、2週間で150名程度登録があったことが報告された。

(5) 総合診療専門医検討委員会

羽鳥理事より、総合診療検討委員会で議論された下記の内容が報告された。

- ① 5都府県の僻地での研修について
- ② 整備基準にある大学入院患者総数20名以上/月の猶予期限について
- ③ J-GOALシステムについて
- ④ 指導医の免除規定について
- ⑤ 6月21日特任指導医講習会オンライン開催について
- ⑥ テキストについて

(6) 広報委員会

浅井理事より、6月に記者懇談会を開催することが報告された。

COVID-19について機構からの情報発信については、もう少し検討することが報告された。

2. その他

(1) 令和元年度医療施設運営費等補助金交付額確定について

今村副理事より、4月22日に厚生労働大臣より令和元年度医療施設運営費等補助金交付額が86,391,000円が確定し入金されたことが報告された。

(2) 要望書

理事長より、大阪府、一般社団法人日本救急医学会、公益社団法人日本整形外科学会より要望書が届いていることが報告された。

(3) 次回(5月18日)定例記者会見について

浅井理事より、次回の定例記者会見を5月18日に開催することが報告された。

Ⅲ. その他

特になし